



Samsung Galaxy S7 リアガラスの交換

Samsung Galaxy S7のリアガラスの交換

作成者: Adam O'Camb



はじめに

Samsung Galaxy S7のリアガラスを交換するにはこのガイドを参照してください。

リアガラスカバーを外した後は本体にバックカバーを再装着するための交換用接着ストリップを留める必要があります。



ツール:

- [iOpener](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)



部品:

- [Galaxy S7 Rear Glass Panel/Cover - Original](#) (1)
- [Galaxy S7リアカバー用接着剤](#) (1)
- [Galaxy S7 Rear Panel/Cover](#) (1)

手順 1 — リアガラス



① 電話本体を開口するという事は防水用シールを破棄するという事です。この作業を始める前に、交換用の接着剤を準備してください。

- 温めた*iOpener*をデバイス長辺側の端に沿って約2分間載せます。

① デバイスを十分に温めるには*iOpener*を複数回に渡って温め、載せる作業を繰り返さなければなりません。*iOpener*の使用方法に従って、オーバーヒートにご注意ください。

⚠ ヘアードライヤやヒートガンも使用できますが、デバイスを温めすぎないでください—OLEDディスプレイと内蔵されたバッテリーはどちらも熱によるダメージを受けやすい性質があります。

手順 2



- バックパネルを触って十分に温まっていたら、吸盤カップをデバイスの端付近に取り付けます。カーブの入った端の上には装着しないでください。
 - ❗ 吸盤カップはガラスパネルのカーブが入った部分には適しません。
 - ❗ デバイスのバックカバーにひび割れが入っている場合は、吸盤カップが装着できません。強力なテープやスーパーボンドで吸盤カップを固定してからカップを持ち上げます。これで上手くいけば、次の手順に進んでください。
- 吸盤カップが持ち上がったら、リアガラスの下に開口ピックを差し込みます。
 - ⚠ 強い力を加えたり、メタル製の開口ピックを使用するとリアガラスが割れてしまいます。
 - ❗ カーブしたガラスのため、デバイスの隙間に平行に挿入するよりも上むきに押し上げながら挿入します。
 - ❗ うまくいかない場合は、さらに熱を当てて接着剤を柔らかくします。接着剤はすぐに冷たくなるため、作業は繰り返し、素早く行います。
 - ❗ 次の手順のオプションとして、開口ピックが挿入できたら粘着力を弱めるため、隙間にイソプロピルアルコールを数滴注入します。

手順 3



- ガラスの間に開口ピックがしっかりと挿入できたら、さらに接着剤を柔らかくするためiOpenerを再度温めてデバイスの上に載せます。

手順 4



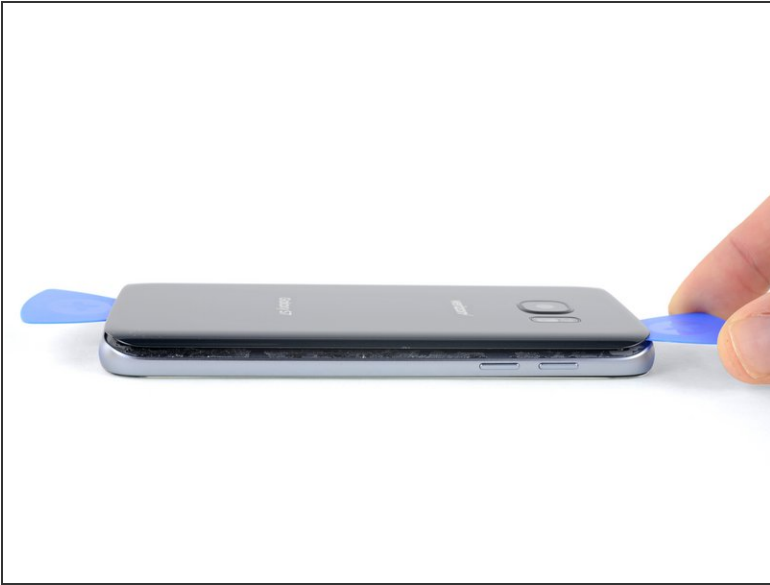
- 開口ピックをデバイス横に沿って下に向けてスライドし、接着剤を切断します。
- ① ピックの先端が隙間からスリップして飛び出さないようにゆっくりとスライドします。スライド作業が困難になったら、iOpenerを再び温めて、接着剤を柔らかくしてください。
- 次の手順に進むため、開口ピックを下側の位置に残したまま、2枚目のピックを準備してください。最初のピックを隙間に残しておくことで、切断した接着剤が再装着するのを防ぎます。

手順 5



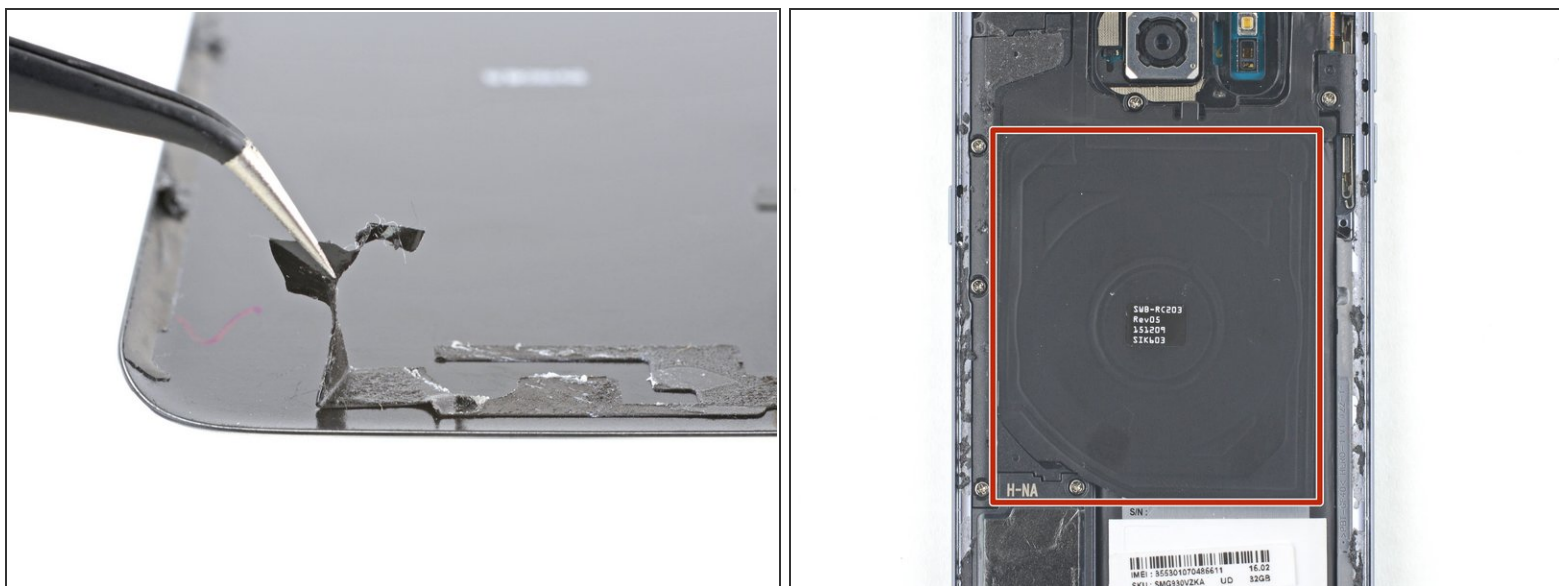
- デバイス残りの3辺においても同じ手順を繰り返して、接着剤を温めて切断します。
- 各サイドに開口ピックを残してください。接着剤が再装着するのを防いでくれます。

手順 6



- デバイスからガラスを持ち上げて外します。

手順 7



- ☑ カスタムカットした接着ストリップを使ってバックカバーを再装着する場合は、[このガイド](#)を参照してください。
- イソプロピルアルコールでミッドフレームの表面をクリーニングする場合、ワイヤレス充電コイルにアルコールが飛ばないようにご注意ください。コイルのコーティングはアルコールに接触してしまうと剥がれてしまいます。
- ① デバイスの電源を入れて、修理の成果をテストしてください。それから新しい接着剤を装着して、デバイスの本体を組み立てます。
- ① 希望に応じて、バックカバーに接着剤を装着しなくても組み立てることができます。大きな接着剤の塊を取り除くとバックカバーがぴったりと閉じます。装着が終わったらバックカバーを温めて圧力でシールをします。防水性はありませんが、この接着剤の役割は防水機能を目的に固定する以上の力があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。